

お宿



侍の湯 きのこ屋
海を見下ろす温泉と海の幸が自慢の宿。
(お部屋4~6名様利用)
復興支援やボランティアのため
近隣宿泊施設は満室です。
今回の旅行の主旨は復興支援で
すので、相部屋にご協力くださ
い。

クリーンエネルギーの町 ぐずまき

葛巻町は東北一の酪農郷。電力自給率160%を達成した町でもあります。新世紀のクリーンエネルギーが着実に進められています。また、グリーンツーリズム活動の拠点としても有名です。今回は最終日の21日に訪れます。



バイオマスガス化発電



エコワールドぐずまき風力発電所



葛巻中学校太陽光発電所

岩手県久慈観光・経済復興支援企画

まんずはあ、久慈さ来て、応援してけでっ！！

ともしびと(小川・吉田・田口)行く
久慈・三陸鉄道「復興応援うたごえ列車」 クリーンエネルギー
岩手県 久慈・葛巻町をたずねるうたごえ交流の旅



お誘い

被災地を元気にするには観光が必須です。
岩手県久慈市は琥珀が採掘される町として知られております。非常に豊かな観光資源に囲まれており、現在では十分観光が可能ですが、被災地ということで多くのお客様が遠慮し、沿岸部を避けているようです。その結果、せっかく被災を免れた施設も、体力を奪われつつあるのが現状です。被災地の復興には従来のように観光が必須です。実際に、被災を免れた豊かな観光資源をご覧いただき、施設にぜひ足をお運びいただきたく、この度、東北の地からうたごえ企画を発信させていただきました。皆様、ぜひ、観光という形で応援してください。私たちにそれが一番嬉しく、励みになります！
街の駅・久慈 柏木 美子



久慈市と三陸鉄道を
応援してけでっ！
おまちしております。

◎旅行期間： 2011年8月19日(金)～8月21日(日)

◎費用： 大人¥43,800— (現地集合)

◎定員： 35名様 (最低実施人数25名様)

◎申込締切： 8月5日(金) ◎添乗員同行

◎盛岡駅集合・解散 いわて沼宮内駅

お申し込みは
富士国際旅行社まで

観光庁長官登録旅行業第84号 総合旅行業取扱管理者・担当外務員 太田 正一

企画：ともしび音楽企画

旅行企画・実施 (株)富士国際旅行社

(株)富士国際旅行社

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7 第33宮庭ビル4F

TEL03-3357-3377 FAX03-3357-3317 担当 太田・都築

企画：ともしび音楽企画
実施：(株)富士国際旅行社

●ともしび音楽企画

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-15-6 光陽ビル2F

TEL：03-3352-0246 FAX：03-3352-0287

*ツアーに関するお問合せは上記、または富士国際旅行社まで。

■日程表

月日	都市	時刻	交通期間	日程(宿泊) / 食事
① 8月19日 (金)	盛岡駅集合	11:20	貸切バス	★新幹線は各自手配です。 東京駅(7:56発)→盛岡駅(11:13着) はやて119号 <北部陸中海岸> *北山崎展望台 *普代村防潮水門 <三陸鉄道うたごえ列車> 久慈駅から陸中野田駅まで一車両貸切、 うたごえ列車の旅 *琥珀博物館 到着後、部屋割り、休憩 ★夕食(宿で)
	久慈市内泊		列車	食事: ×・昼・夕 / 久慈市内ホテル泊
② 8月20日 (土)			バス	<久慈市内うたごえ交流> 午前: 道の駅くじレトロ館にてうたごえ喫茶 10:00~12:00 午後: 道の駅くじ風の館にてうたごえ喫茶 15:00~17:00
	久慈市内泊			食事: 朝・昼・夕 / 泊 久慈市内泊
③ 8月21日 (日)			貸切バス	<葛巻町内見学>クリーンエネルギーをかんがえる *バイオガスパラント *葛巻町立中学校(太陽光発電) *ペレット生産工場 *グリーンパワーくすまき風力発電所 *袖山高原(エコワールドくすまき風力発電所) *道の駅くすまき高原(太陽光発電と風力発電) *くすまきワイン工場 いわて沼宮内駅解散 東京駅へお帰りの方は以下の新幹線が便利です。 いわて沼宮内駅(17:20発)→東京駅(21:08着) はやて134号
	いわて沼宮内駅	17:00		食事: 朝・昼・×

食事: 朝=朝食付 昼=昼食付 夕=夕食付 ×=自由食

久慈 うたごえ交流



吉田正勝 バリトン
福島県浪江町出身。うたごえ喫茶ともしびで歌うこと20余年。音楽を二期会岸本力氏に師事。
田口川真子 アコーディオン
東京都出身
小川邦美子 ソプラノ 栃木県出身。ともしびで歌い続けて30年。豊かな情感・温かみのある歌声で幅広いレパートリーを歌うソプラノ。啄木の魅力を歌うコンサートをライブワークに。現在みちのく盛岡ふるさと大使を拝命。出前うたごえで全国公演し活躍。



北山崎展望台(田野畑村)

田野畑村の北東端、三陸を代表する景観。断崖が連続し、絶壁の下には巨岩や海食同門が激しい景色をみせます。



久慈琥珀博物館見学

震災直後より開館している博物館。昨年7月に琥珀採掘体験場より発見された化石(国内最大の翼竜化石)を特別公開しております。



三陸鉄道

1984年4月1日に特定地方交通線の第三セクター化第一号として開業した三陸鉄道にはお座敷車両やレトロ車両などユニークな車両が運行しています。震災後、久慈～野田駅間で運行しています。今回は特に人気の高い、レトロ車両でのうたごえです。



今回の久慈支援ツアーきっかけは、久慈の街づくり会社(街の駅・久慈)の若いスタッフが、昨年10月盛岡でのともしび出前歌声に下見に来たことに始まります。その時の公演がとても楽しかったので、久慈を元気にする企画として是非やりたいと今年度検討していたところに、今回の震災と津波がありました。街の駅・久慈の柏木さんや商工会議所、三陸鉄道久慈駅長さんのお話は、震災で観光が大打撃を受け経済を復興していくのに県外から観光で是非に久慈に来て欲しいというものでした。そして今回の歌声ツアーで久慈支援という企画が生まれました。三陸鉄道北リアス線は、海岸部は津波で破壊されましたが、久慈から陸中野田までは、山の中を通り無事でした。参加される皆さんと三陸鉄道の復興支援と久慈の街の駅を歌声公演で元気になるお手伝いができたら何より嬉しいです。そして、もう一つ今回の旅で楽しみにしているのは、自然エネルギー発電自給率160%で成功している葛巻町を見学できることです。葛巻町とは、昨年2月に葛巻ワインパーティに招かれて出前歌声公演でお世話になったご縁です。原発事故で避難している福島県浪江町出身の私としては、葛巻町の30年計画の街づくりが花開いている自然エネルギーの町を見学できることは、日本のエネルギーの将来を明るく照らす希望の道になるに違いないと思っています。どうか東北支援で何か協力したいと思っている方、関心のある方は、ご一緒しましょう。ともしび 吉田正勝